

#政治

SEIJI X NICHIOKA IWA



2019.2.2(土)

18:00~20:30

#日常 会話



#政治×#日常会話

全ての若者が政治を自分事に!

社会課題を解決する為に政治は必要です。
皆さんの想いや活動は最終的に政治につながるケースも多いはず。
しかし実際に家族や友人と政治の話をする機会がありますか?

そこに課題を感じた1人の大学生が立ち上がりました。
社会課題に対して熱い想いや疑問を持った人、自分と同世代の人とこの課題を解決する場を実現します。

今回は日常会話で政治の話をする方法をテーマにシンポジウムとワークショップを実施します。
シンポジウムでは「①政治の話を日常会話でする方法」、「②SNSを駆使した情報発信」をそれぞれ題材にした議論を。
ワークショップでは政治ワードを自分事に置き換えるマインドマップの作成、実際のSNS投稿を行います。

皆さんの想いや活動を日常会話に変換することで、多くの人を巻き込む糸口を見つけます!
そして若者の社会への関心を集め、積極的に政治議論に参加する社会を目指します!

横山智哉◎立教大学社会学部メディア社会学科助教



立教大学社会学部助教。専門は社会心理学、政治コミュニケーション。
1987年群馬県生まれ。一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了、博士(社会学)。
主要著書に『熟議の効用、熟慮の効果: 政治哲学を実証する』(勁草書房、2018年、共著)など。

田中琢夢◎ファシリテーター・東北学院大学文学部3年



1997年宮城県大崎市生まれ。
議員活動のインターンシップを大学生に提供するNPO法人ドットジェイビーで1年半活動。大学生と議員の仲介役を務め、若者の社会教育の機会の提供と若年投票率の向上に従事。
現在は学校教育と地方自治とのギャップを埋めるべく中学校教師を目指し勉強中。

熊谷美穂(左)・引地あさひ(右)◎#REAL編集部・宮城学院女子大学3年



現在、学生と社会を繋げることを目的に、様々な有益な情報を伝えるフリーマガジンとweb、Instagramの運営。毎月街頭配布を通じ直接宮城の学生を中心に情報を届けする活動を行う。今後は、学生運営の会場イベント等も企画、他の団体とも連携を取りながら学生のための活動の幅を広げていく。

開催日:2019年2月2日土曜日
開催時間:18:00~20:30(開場17:30)
会場:仙台市市民活動サポートセンター
地下1階市民活動シアター

住所:〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町4-1-3
定員:50名(先着順)
開催形式:シンポジウム、ワークショップ

お申し込み方法

電話、メール、サポセン窓口にて、お申し込みを受け付けております。
メールでの申込みの場合、件名「#政治×#日常会話」とし、お名前、ご住所、お電話番号、メールアドレスをお知らせください。
※いただいた個人情報はサポセンの事業以外では使用いたしません。

主催:仙台市市民活動サポートセンター
(指定管理者:NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター)

お申込み・お問合せ先

仙台市市民活動サポートセンター
#政治×#日常会話 担当係(山田、嶋村)
TEL:022-212-3010
Mail:sendai@sapo-sen.jp
〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-3
HP:<http://www.sapo-sen.jp/>